

## 来月の消費予報

# 好調だった前年同月をさらに上回り、 消費意欲指数は、調査開始以来最高値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

12月の消費意欲指数は56.9点。前月比+8.8ポイント、前年同月比+0.7ポイントで、調査開始以来の最高値となりました。

### 12月の消費意欲指数



↑ 前月比 +8.8 ポイント

↑ 前年同月比 +0.7 ポイント

↑ : 前月比/前年同月比で上昇 ↓ : 前月比/前年同月比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリー別 消費意向



★ UP : 前年同月比で20人以上増加 ● DOWN : 前年同月比で20人以上減少

「来月(12月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前年同月と比較して作成。

### 12月のポイント

#### Point 1 : 消費意欲指数は調査開始以来の最高値を記録

クリスマスや年末年始を控える12月は例年、消費意欲が最も高まる月です。今年12月の消費意欲指数は56.9点で、これまでの最高値の56.7点(2014年12月)をわずかながら上回り、調査開始以来の最高値となりました。

なお、今年は2月に過去最低値も記録しており、山と谷の差が大きな1年でした。消費意欲指数が50点を上回った月の回数を見ても、調査開始年の2013年の5回から年々減少しており、今年は昨年に引き続き1月と12月の2回のみとなりました。年末年始に突出して意欲が高まり、それ以外の月には高まらないという傾向が定着しつつあるようです。

#### Point 2 : 日頃の節約から解放されたい気持ちが、指数を引き上げている

高い指数を示した人の消費意欲の理由(自由回答)を見ると、クリスマスや年末のセールといった季節消費への意欲は前年と同水準である一方、「買い物していない反動、ストレス発散、自分にご褒美」(16年12月18件→17年12月30件)をあげる人がやや増えています。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスの内訳では、前年同月に比べて20件以上増えているカテゴリーは見当たりません。具体的な消費対象があるからというより、この時だけは消費を楽しみたいという気持ちの高まりが消費意欲を引き上げているようです。

#### Point 3 : 女性の消費意欲指数も過去最高値に

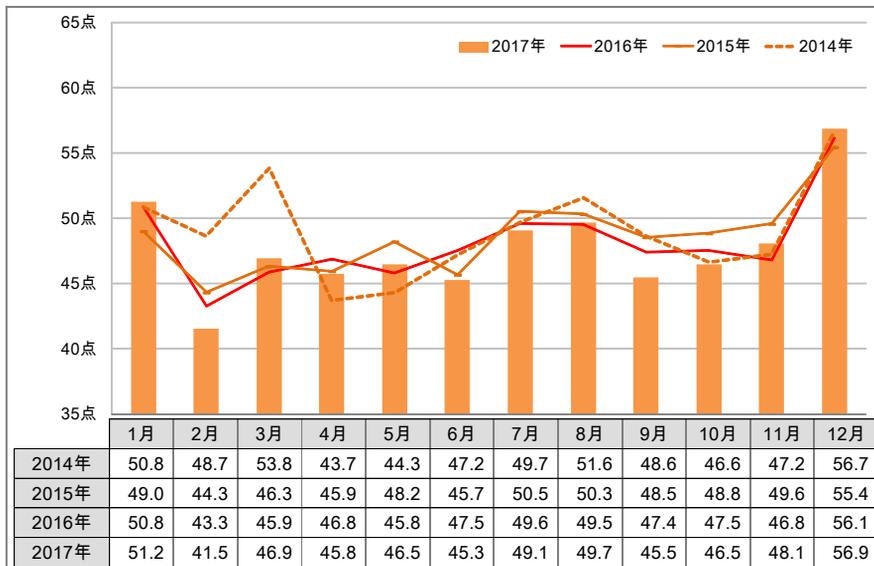
今年は、消費のけん引役である女性の消費意欲指数が伸び悩む月が多く、7月、8月、9月にはそれぞれの月の最低値を記録。しかし、10月以降は前年同月を上回り、12月は調査開始以来の最高値となりました。特に買いたいモノ・利用したいサービスの内訳を見ると、インテリア用品(前年同月比+25人)、化粧品(前年同月比+15人)が前年から大きく増加しており、自分自身や自分の身の回りの生活を充実させるために出費しようとする意欲が見られます。

消費意欲指数

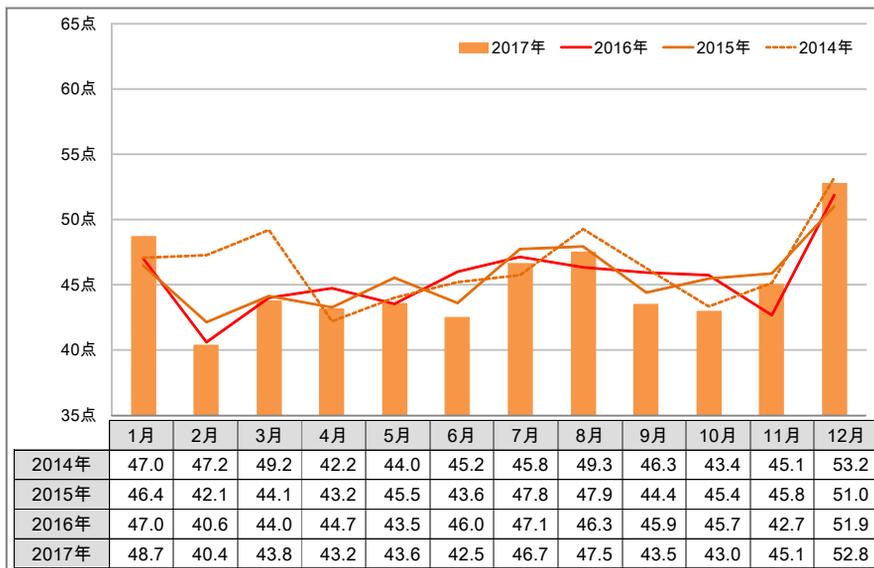
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

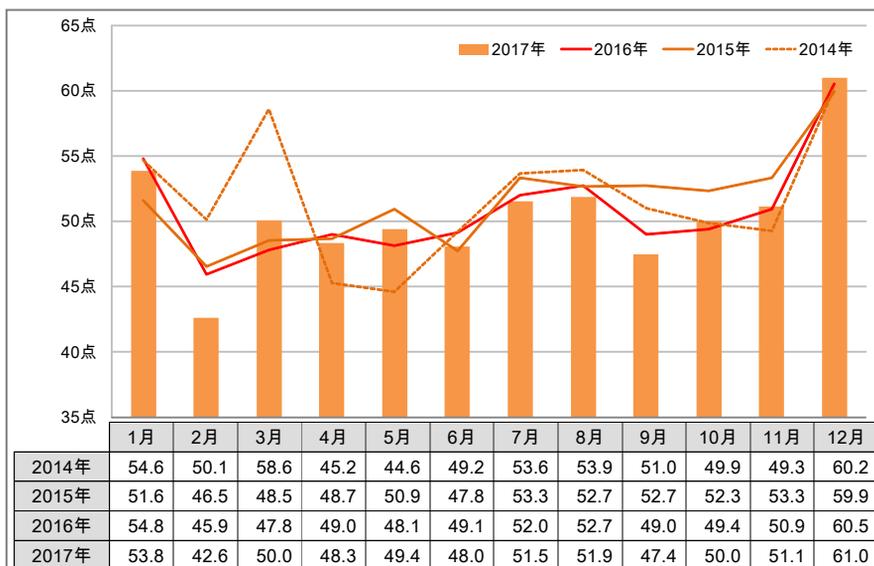
【全体】



【男性】



【女性】



## ■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【クリスマス、年末年始など季節消費の意欲がある】>

- ・クリスマスや年末に向けていろいろなイベントや商品の購入をすると思うので(80点・男性24歳・兵庫県)
- ・年末年始は色々贅沢をしたくなる時なので(90点・男性38歳・大阪府)
- ・本当は、120点をつけたい。毎年年末はおせち料理、クリスマスケーキをはじめ消耗品を沢山買うことが多い。毎年前年の買い上げ金額を上回って買い物をするので、今年もたくさん買ってしまいたい(100点・男性47歳・三重県)
- ・ボーナスが入る。この数年間色々な消費を我慢してきたので、久しぶりに何か買いたい(85点・男性58歳・大阪府)
- ・年末なので、新年を迎えるための用意をするため。例えばおせち料理、カレンダーの購入など。また寒くなるので暖かい衣料の購入も(100点・男性60歳・東京都)
- ・クリスマスや年末なので、ご褒美に何かを買いたいと思っているから(80点・女性23歳・東京都)
- ・12月という事もあって街中も派手になるし、なんとなく欲しいものが増えると思う(100点・女性32歳・東京都)
- ・子供の誕生日やクリスマスなど、イベントが多い時期であり、セールもあるので、買い物したくなる(100点・女性42歳・神奈川県)
- ・ボーナスが入るし、今まで我慢していたものを買いたくなってるから(70点・女性50歳・愛知県)
- ・お正月、クリスマスなど控えているので、1年で一番買い物する月だと思うから(100点・女性65歳・愛知県)

( )内点数:消費意欲指数

## 特に買いたいモノ・利用したいサービス

### ■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(12月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2017年12月(%)	前月比(pt)	前年同月比(pt)
全体	39.7	+9.9	-1.8
男性	32.6	+6.1	-1.6
女性	46.9	+13.8	-2.1

### ■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(596人)

順位	カテゴリー	12月(人数)	前年同月比
1	ファッション	336	-28
2	食品	299	-25
3	外食	256	-9
4	飲料	176	-9
5	旅行	175	-1
6	化粧品	138	+10
7	書籍・エンタメ	122	-17
8	理美容	118	-7
9	レジャー	116	-3
10	日用品	115	-13
11	家電・AV	109	-20
12	装飾品	103	±0
13	インテリア用品	95	+16
14	パソコン・タブレット・周辺機器	73	+11
15	スマートフォン・携帯電話	54	+6
16	車・バイク	53	+7

参考:男性(245人)

順位	カテゴリー	12月(人数)	前年同月比
1	ファッション	114	-11
2	食品	93	-16
3	外食	88	+3
4	旅行	72	-5
5	飲料	68	-7
6	書籍・エンタメ	63	-10
7	家電・AV	58	-7
8	パソコン・タブレット・周辺機器	50	+2
9	レジャー	48	+2
10	車・バイク	42	+8
11	装飾品	39	-1
12	スマートフォン・携帯電話	38	+6
13	日用品	28	-5
14	インテリア用品	26	-9
15	理美容	18	-11
16	化粧品	9	-5

参考:女性(351人)

順位	カテゴリー	12月(人数)	前年同月比
1	ファッション	222	-17
2	食品	206	-9
3	外食	168	-12
4	化粧品	129	+15
5	飲料	108	-2
6	旅行	103	+4
7	理美容	100	+4
8	日用品	87	-8
9	インテリア用品	69	+25
10	レジャー	68	-5
11	装飾品	64	+1
12	書籍・エンタメ	59	-7
13	家電・AV	51	-13
14	パソコン・タブレット・周辺機器	23	+9
15	スマートフォン・携帯電話	16	±0
16	車・バイク	11	-1

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前年同月比で20人以上増加

:前年同月比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(12月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(12月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**サンプル数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	150	189	140	148	751
女性	121	147	185	138	158	749
合計	245	297	374	278	306	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2017年11月2日(木)～6日(月)(2012年4月から調査開始/毎月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

**問い合わせ先** 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・酒井) TEL.03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2017-11/>)からダウンロードしていただけます